

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表			データグラフ
	内容	項目数	平均	
	「乳児保育」	15	4.80	
	「3歳未満児保育」	32	4.66	
	「3歳以上児保育」	53	4.38	
	「教育保育の配慮事項」	16	4.13	
	「健康・安全」	29	4.69	
	「子育ての支援」	18	4.22	
	「職員の資質向上」	9	4.33	
計	172	4.48		
総合 評価	<p>新年度開始当初は互いに遠慮や気遣いをしていたが徐々に信頼がうまれたことで、互いの不足分をカバーし合い円滑な業務の遂行に向けて各々が努力を重ねることができた。</p> <p>今後も互いをリスペクトしチームでの保育を高めていきたい。</p>			

事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
こども・子ども・高齢者・障害者との「信頼」の構築	<p>〔発生時の訓練〕 応急処置（ああかいかいほちょうれんこう）、災害時等の避難、感染症対応などの訓練の実施</p> <p>・災害避難訓練、防犯訓練、引き渡し訓練など、色んな状況（天候、実施時間、職員数）を想定し毎月実施する</p>
保護者との「信頼」の構築	<p>〔保護者等のニーズの把握・理解〕 保護者や家族の声を聞き満足度を把握し、職員参加の下、保育・介護・障害福祉サービス改善の取り組みを推進</p> <p>・保護者に来ていただく行事毎にアンケートを実施し公表し改善策を見つける（年5回）</p>
地域との「信認」の構築	<p>〔施設の地域への開放と活用〕 「地域共生社会の実現」につながるコミュニティ強化を目的に施設開放・活用・イベントの開催等の地域開かれた取り組みの積極的な実践</p> <p>・毎月保育サービス（キッズサークル開催月8回）についてのお知らせを掲示し、直接未就園児に声掛け気軽に参加できるように努める（年12回）</p>